2020年(令和2年)7月1日(水曜日)　第 383 号

# わかあゆ

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション　あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net　<発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356　常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

クロスメディアを総合力でプロデュースする
P.T.C. GROUP
半田中央印刷株式会社
〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525(代)　FAX 0569-29-4500
http://www.handa-cp.co.jp

新シリーズ ヒューマンライフ

# 『新・現代家庭考』就職
## ―自分ドラマつくろう―(111)　岡田清治

■プロフィール
著者：岡田清治（おかだ・せいじ）
1942年生まれ　ジャーナリスト（編集プロダクション・NET108代表）
著書に『高野山開創千二百年 いっぱんさん行状記』『心の遺言』
『あなたは社員の全能力を引き出せますか！』『リヨンで見た虹』など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を下記のFAXかメールでお寄せください。
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。
FAX: 0569-34-7971　メール:takamitsu@akai-shinbunten.net

【写真】何かしらひきつけられる店構え（著者撮影）

## 姪の就職2

―この小説はいまから三十年ほど前のものである。

京都には京セラの稲盛和夫、ワコールの塚本幸一、立石電機（現オムロンの立石一真ら異色の経営者が多かった。彼らは京都財界のリーダーでもある。稲盛は鹿児島、立石は熊本、塚本は滋賀の出身である。みな他所者である。稲盛は鹿児島大学を卒業して碍子をつくる京都の「松風工業」に就職、のちに独立、そのまま京都に住みついた。稲盛は当初、京都をほとんど見向きもしなかった。日本を、そして世界に目を向けて突走していた。

立石も大阪で独立したが、戦争中、空襲を避けるため京都の御室にあった分工場に移転、戦後、そこが本社となった。塚本はインパール作戦で生き残った三人の一人で復員後、慣れている京都で商売を始めた過ぎない。

京都経済がGNP（国民総生産）の2%を占めており、2%経済と地元では名付けている。彼らの商品シェア（市場占有率）もちょうどそれと見合っている。

そんなものだから、稲盛や塚本が極端なことを言えば、京の人にソッポを向かれても2%しか商売に影響を受けない。企業の力に応じて発言力は増える。カネが力である。京の人は大胆な発言、行動には反発するが、所詮全員一致で協力して抵抗しても2%の影響力しか与えることができないので、勝負は初めからついている。

片桐や柳原はそうはかない。京の人にソッポを向かれたら倒産してしまう。しかも金融業務は新聞社と違って山城相互銀行二行が倒産しても、世間が困るということはない。このあたりは、日本あるいは世界のマーケットを相手にしている企業と置かれている立場は違う。だけど、なぜか塚本にしろ、立石、稲盛といった他所から来た経営者たちも京都を良くしたいと真剣に考えている。京都商工会議所会頭をつとめる塚本は、京都を活気づけたいといつも先頭を切って走っている。京の人はかならずしも後に続いていないのだが…。京の人たちは持ち物（財産）が多くて走れないのかもしれない。下手に走ると、こけると思っているのだろうか。時々、塚本はハシゴを外されたと言って怒りをあらわにしていた。

真三はしばらく考えながら、小説の文章を反芻していた。そしてやおら立ち上がってトイレに用をたしに部屋を出た。洗面の鏡の前で自分の顔を見ながら「俺も年老いた顔をしているな」と自問自答しながら、晝斎のパソコンをのぞいた。最近はめったにメールも入っていなかった。大方は企業のPRメールや、わけのわからないメールが多く、すべて削除した。削除したメールの中に友人Sからのものが入っていることに気づいた。

―友人の皆様へ

毎日、別居中の私は自宅待機でコロナウイルス関連のテレビ番組ばかりを観ながら時間を浪費しています。通院予約をすべてキャンセル、週2、3回の買い物に息抜きを兼ねて出かけるだけです。

今日は退屈しのぎに、連日のコロナウイルス報道の中間総括を独断と偏見でまとめましたので、ご笑覧いただければ、またご意見をお聞かせいただければと思います。（4月26日）

●毎日、観るテレビ番組はほぼ決まっています。

朝、6時～6時半はラジオNHKでニュース～ラジオ体操を聞きます。起床後に腹筋、腕立て体操をして朝食後、ラジオ体操をします。20年ほど続けています。

朝、7時のテレビNHKニュースに始まって羽鳥慎一のモーニングショー（玉川氏のコメントを注視）、ひるおび、そして12時NHKニュース、午後からバイキング、グッディ、ミヤネ屋も時々、観ます。このほかBSでワールドニュース。

夜は、7時NHKニュース、報道1930、これを一番評価しています。キャスターの松原氏がいいですね。BSプライムニュース、報道ステーション。

最後にBS日テレなど、以上の番組をほとんど毎日、観ています。ラジオはNHK第一のラジオ深夜便を子守唄がわりにつけて眠りにつきます。朝4時からの「明日へのことば」はほとんど、聞くようにしています。これほどテレビやラジオと付き合うことはありませんでした。

**コロナウイルス報道の中間総括（思いつくまま）**

・政府の専門家会議のメンバーは感染症専門の医師がほとんど（しかも東北、北海道の大学が中心、なぜなのか？）、臨床医（現場）が一人しか入っていない。検査は厚労省・保健所の行政が担当しているので、一生懸命やっているのだろうが、クラスター潰しの戦略からなかなか抜けられない。

・東京を見ていると、一極集中がいかに脆弱かということを思う。地方のスーパーはほどほどの客数のように思う。

・京大のノーベル賞学者の本庶氏、山中氏らが声を上げ、政府批判を展開しているのは、さすがに京都学派は健在である。それに控え、医学の世界で君臨している東大からはそういう声があまり上がらない。

・感染学で一番、的確なコメントを当初から一貫して発言をしているのは白鴎大学教育学部教授・岡田晴恵女史だが、専門家会議には入れない。

・コメントメンバーで一番ひどいと思うのは、T氏である。ジャーナリストを名乗りながら政府の代弁者となっている点が不思議である。テレビ各局が彼を使うのは恐らく政府からの介入を許さないためだという人もいる。首脳部に食い込み、一番右に位置する人物としては便利なのだろうと思う。

・世界ではドイツに注目している。さすがにシステマティックな対応だと思える。中国は今回のことできさらに不信感をもった。契約を結んでいたのに、マスクでも自国優先で海外へは送らない判断をしていた。このような国が世界のリーダーにはなってはいけない。マスク、防護服、人工呼吸器などは戦略物資として日頃から保管しているのに、日本では今頃になって不足だと叫んでいる。

・緊急事態宣言（5月7日特定警戒都道府県の一部を含め解除）はしばらく取り下げられないだろうが、コロナウイルスと共存していく道を選ぶしかない。（5月25日まで継続が決まった）

・ポスト・コロナウイルスの経済は「終戦直後のような大変な状況になる」という予感がする。

・後期高齢者が感染したら、大半が死ぬだろう。そう政府は暗黙のうちに首脳部は思っているのでないかと思ってしまうくらいだ。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

真三はこのメールを読んで感想文を手短に送信してリビングの籐椅子に戻った。

「日本はこれまでの感染症ではほとんど死者を出さず、うまく切り抜けてきた」

誰の指示かわからないが、クラスター潰しの戦略を早々と決めた。これがうまくいくかどうかはもう少し時間が経たないと判断できない。

真三は当分、外出を控え、自宅で過ごすしかないと、前島にかっぱでの飲み会を延期しようと電話を入れた。

「そうですね。おそらくかっぱも自粛休業していると思いますので、確認しておきます」

「よろしく」

真三はかっぱの女将も困っているだろうなと電話を切って思いめぐらした。

再び、小説の原稿に目を通した。

―京都にサミット（主要国首脳会議）を誘致しようと塚本は決意したことがある。サミットが京都で開かれると世界のマスコミがやってくる。そうしたら京都にすばらしい日本文化があることが世界に流れる。世界の人々は日本をより理解するのではないか。日米、日欧の貿易摩擦の解消にも少なからず役立つだろう。ところが、警察が警備の都合でサミット誘致の反対に回った。京阪神の警察官だけでは足らず、日本中の警官を京都に集めて指揮をとることは、とうていできないと猛反対したのである。塚本に言わせれば、そんなことを言っていれば、京都で重要な行事は何もできないことになる。

儀典都市・京都を目指す塚本は、一日も早く天皇が京都御所へお移りになることを真剣に考えているだけに、サミットで警備のことをとやかく言われると腹立ちさを覚える。

それにしても、こんな時、京の財界人、文化人、学者連の多くは塚本を援護しない。援護どころか、裏では足を引っ張る。表面上は一人芝居を見物することを決め込んでいる。これはサミット誘致だけではない。なにか新しいことをやる場合、いつもこんな調子である。京の人は見えない網が破られることを恐れている。網の目が少しずつ新しくなるのはよい。いっぺんに破られて新しい糸で編んでいくことを良しとしない。（ギリシャ語でペル・ペティアという言葉は、栄光がひとたび傾斜しだすと再び過去の栄光に戻れないという意味だが、京都はまさにその過程にある）と、塚本はサミットの京都開催が流れたことを悔しがる。

そんな京都ではあるが、経営者の多くは京都から脱出しようとしない。本社を京都以外に移転することもない。まだまだ京都には計り知れない魅力があるからであろう。考えてみれば、京セラやワコールだけでなく、京都に本社を置くほとんどの企業が京都のイメージとだぶらせて評価してもらっているからではないのだろうか。いま流行のCI（コーポレートアイデンティティ）をことさらやらなくても、京都企業には共通のCIが出来上がっている。目に見えない網が嫌でも、京都を離れないのではないだろうか。

柳原は水割りのお代わりを頼んだ。片桐のことをあれこれと思いめぐらしていると、ふと梅原猛の『地獄の思想』（集英社）に書いてあったことが浮かんだ。

# 私の出会った作品 (49)

杉本武之

**(四十九)日本文学(その1)**
**◎兼好法師『徒然草』**

今回から、今までに私が読んで面白かった日本文学について書いていきます。

少年時代、本を読むことも好きでしたが、それ以上に外で遊ぶのが好きでした。家のすぐ側には波静かな衣浦湾があり、春には潮干狩り、夏には海水浴、秋には魚釣りをして楽しみました。海で遊べない時は、近くの原っぱやお寺の境内で遊びました。

そんな訳で、本格的に本を読むようになったのは、大学に入ってからでした。

日本の古典で一番好きなのは『徒然草』です。中学の国語の教科書で少し習いました。その時は面白いと思いました。暗記の勉強が嫌いな私にとって、高校の古文の時間は苦痛そのものでした。授業は文法中心で、一文一文、単語に線を引き、品詞に分け、活用形の種類や語尾変化ばかり教えられました。退屈で苦しい時間でした。古文を読むのが大嫌いになりました。大学の時に『徒然草』を読んで非常に面白いと思いました。

清少納言の『枕草子』と並ぶ随筆文学の傑作『徒然草』は、今から七百年ほど前の鎌倉時代後期に兼好法師によって書かれました。序段と243段で構成されています。

先ず「序段」を読んでみましょう。

現代語訳「これといってやることもないままに、終日、硯に向かって、心に浮かんでは消えて行く、取り留めもない事を、ぼんやりと書き付けていると、自分ながら気味が悪くなり発狂するんじゃないかとさえ思われてくる」

原文「つれづれなるまま

『兼好法師画像』

に、日暮らし硯に向かひて、心に移り行くよしなし事を、そこはかと無く書き付くれば怪しうこそもの狂ほしけれ」

〈私の感想〉本当に人間の心というものは不思議なものなのに、自由に制御できません。夜中に目が覚めて、なかなか寝付かれない時など、これでもかこれでもかと心の中に想念が湧き起こってきて、始末に終えなくなってしまいます。

次に「第八段」を読んでみましょう。

現代語訳「この世の人間の心を迷わすもので、色欲に及ぶものはない。人間の心というものは、何という愚かなものであるのだろう。匂いなどは、かりそめのものであり、ほんの一時的に衣装に香を薫きこんでいるのだと分かっていながら、何とも言えない良い匂いがすると、必ず心がときめくものである。久米の仙人の、修行をしている女の人の白いふくらはぎを見て、空を飛ぶ神通力を失って落ちたという。まったく、手足や素肌などが美しく肥えて脂肪がたまってつやが出ているのは、女性本来の肉体の色であるから、なるほど、そんなこともありうることだと思われる」

原文「世の人の心惑はす事、色欲には如かず。人の心は愚かなるものかな。匂ひなどは仮のものなるに、しばらく衣装に薫きものすと知りながら、えならぬ匂ひには、必ず心ときめきするものなり。久米の仙人の、物洗ふ女の脛の白きを見て、通を失ひけんは、誠に、手足・肌などのきよらに肥え脂づきたらんは、外の色なからねば、さもあらんかし」

〈私の感想〉この「久米の仙人」の話はとても面白い。男である私には、この世の中で、女の人ほど美しく思われるものはありません。神通力を失った久米の仙人は、その後、どうしたのでしょうか。修行を諦めて山を下り、誰か美しい女の人と結婚したのでしょうか。思い出す度に私はクスッと笑ってしまいます。

次は、たいていの人が学校で習ったことのある「第十一段」。

現代語訳「陰暦十月(神無月)の頃、栗栖野(京都・山科)という所を通り過ぎて、或る山里に人を訪ねて入って行ったことがあった。遥か向こうまで続いている苔むした細道を踏み分けて行くと、心細い様子で人が住んでいる庵があった。落ち葉に埋もれている筧から落ちる雫だけが音を立てている。閼伽棚(仏前に供える花や水を置く棚)に菊や紅葉などを折り散らしてあるのは、やはり住む人がいるからなのであろう。こんなにしても住んでいられるものだなあと感心して見ていた。すると、向こうの方の庭に、大きな蜜柑の木があり、枝もしなうほどに実がなっていた。その周りは厳重に囲われていたので、今までの感興が少しさめてしまい、この蜜柑の木が無かったら良かったのにと思われた」

原文「神無月の頃、栗栖野といふ所を過ぎて、ある山里に尋ね入ること侍りしに、遥かなる苔の細道を踏み分けて、心細く住みなしたる庵あり。木の葉に埋もるる筧の雫ならでは、露おとなふものなし。閼伽棚に菊・紅葉など折り散らしたる、さすがに住む人のあればなるべし。かくてもあられけるよと、あはれに見るほどに、彼方の庭に、大きなる柑子の木の、枝もたわわに生りたるが、周りを厳しく囲ひたりしこそ、少しこと醒めて、この木なからましかばと覚えしか」

〈私の感想〉私の敬愛する良寛さんだったら、庭の蜜柑を盗まれないように囲いを厳重にしたでしょうか。しなかったでしょうね。今、私は市民農園で野菜作りを楽しんでいます。カラスの群れにイチゴやグリーンピースを食い荒らされることがあります。私は、カラスに荒らされた後で、細かい紐を張って、その後の侵入を防ぐようにしています。少しはカラスに食べられても構わないという思いで野菜を栽培しています。

最後に「第百十七段」を読んでみましょう。

現代語訳「友とするに悪しき者、七つあり。一つには、高くやんごとなき人。二つには、若き人。三つには、病なく身強き人。四つには、酒を好む人。五つには、猛く勇める兵。六つには、虚言する人。七つには、欲深き人。

良き友、三つあり。一つには、物くるる友。二つには、医師。三つには、知恵ある友」

〈私の感想〉初めて読んだ時、「良き友」の第一が「物くるる友」というのには驚きました。長い間、この考え方に抵抗がありましたが、今ではちゃんと納得しています。

私はビールが好きです。普段は安い第3のビールなどを飲んでいますが、思いがけない時に、高級のビールを送ってくれる人がいます。その時のうれしさ。「物くるる友」のありがたさ。そのありがたみが分かっていながら、私自身は滅多に人に物をあげることはありません。私は「欲深き人」の一人なのでしょう。「良き友」になる資格がありません。

**〈杉本武之プロフィール〉**
1939年　碧南市に生まれる。
京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。
〈趣味〉読書と競馬

昭和55年度 常滑市立常滑西小学校区(9月19日撮影)

# この指(ゆび)とまれ (292)

氏原朝信

常滑小学校から常滑西小学校と常滑東小学校の分割に伴い、常滑中学校区の住民に周知されるために「公報**とこなめ**」に記載されていないかを市立図書館で閲覧させてもらいました。昭和52年から54年までの記事を隅から隅まで調べたのですが、残念ながら、学区割りの記事はありませんでした。あったのは、昭和52年度予算から53年度予算と補正予算(常滑小分割整備基金、常滑中学校校舎建設等)が記載されていました。

昭和52年度後半版に「常滑中学校区の新町界町名案決まる(昭和53年8月施行予定)」の記事がありました。この新町名と児童名簿などをもとに常滑西小学校区の町名を記します。

**常滑西小学校区町名**
北条1～4丁目
鯉江本町1～6丁目
新開町1～5丁目
栄町1～7丁目
陶郷町3・4丁目
瀬木町1丁目
本町1～3丁目
奥条1～3丁目
市場町1～6丁目
山方町1～8丁目
保示町1～6丁目

分割された当時は学区外(常滑東小学校区)からの通学は厳しく規制されていたようです。二度目の勤務(平成11年)の頃には、その規制も時代とともに児童のための思いからか、緩和されていました。


料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単! トマトジャム

とってもフルーティで栄養価が高いのので手作りしてほしい一品です

材料
【出来上がり300g】
Ⓐ プチトマト… 500～520g(30個くらい) ヘタを取り除き水洗いする。
　砂糖…… 180g
Ⓑ レモン汁…… 大さじ2

作り方
① 鍋(ホーローかステンレス)にⒶを入れ、中火～弱火で15～20分混ぜながら煮る。
※途中焦げつかない様、火加減を注意する。
② 少しトロッとしてきたら、火を切る。
③ アクを取り除く。
④ ③にⒷを加え、中火～弱火で(焦げつきやすいので火加減を注意する)5分煮る。
⑤ 冷まして、トロッとしていたら完成。冷めても水っぽい時は煮詰めが不足しているので再度焦がさない様、混ぜながら煮る。
★ヨーグルトに入れたり、パンに塗ったり、カレーや酢の物の隠し味にもぴったりですヨ♪


## いべんと

**◎常滑市民文化会館**
**展示室**
**あなたのギャラリー**
▼中美会 水彩画展・三日(金)～十六日(木) 午前九時(初日午前十時半から)～午後九時(最終日午後五時まで) あなたのギャラリー 問合せ 中美会 ☎34－8449(中村)
▼常滑地区伝統文化いけばな親子教室・十八日(土) 午前九時半～同十一時 第一展示室 問合せ 常滑地区伝統文化いけばな親子教室 ☎052－321－8985(伊藤)

**◎常滑市立図書館**
▼鴨展(写真、絵画、陶芸、コンピューターグラフィック等)・七日(火)～十八日(土)
▼全日写連常滑支部写真展(写真)・十九日(日)～八月一日(土)

**◎とこなめ陶の森資料館**
▼リニューアルのため休館(二〇二一年秋まで)

**◎とこなめ陶の森**
**陶芸研究所**
▼企画展「瀧田家の廻船文書」と「江戸のキビショ」展・～二十六日(日) 午前九時～午後五時 無料

**◎知多市こども未来館**
一日(水)～三十一日(金) 午前九時～午後五時 お持ち帰り工作もあり 対象 どなたでも
▼工作「ドールハウス」 内容 身近な材料で、お気に入りのドールハウスを作ります。 一個 百八十円
▼工作①「ふね(パタパタ)」②「ふね(スクリュー)」③「ふね(プロペラ)」 内容 3種類の動力で動くふねを作ります。 各一個①百二十円②三百円③三百六十円
▼工作「貝がらボックスアート」 内容


少人数での家族葬専用ホール
大阪屋リビング 常滑
誠意を込めて安心のお手伝い
大阪屋葬祭
常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール
年中無休 24時間体制 TEL0569-35-4949(代表)
●わーくりん知多協力店
●自治労常滑市職員労働組合協力店
大阪屋葬祭 検索

知多の新鮮たまご
発酵ケイフン
(有)知多エッグ
知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

# 美の回廊 Vol.44

## 水野 伊津子　「イギリスとコロナウイルス」

前回、3月号に載せるためにスコットランドの旅日記を書いたのが2月のはじめでした。それから3か月の間に、世界はがらりと状況が変わりました。コロナウイルスの世界的流行です。

ダイヤモンドプリンセス号に始まり、日本へ感染が広まり始め、休校、非常事態宣言下の外出自粛、休業要請、長い長いトンネルに入ったような閉塞感でした。まだまだ予断を許さない状況下ですが、街は少しずつ慎重に動き始めているように思います。

自分の行動が他人の命を左右する、また身近な人への感染を予防することにつながるのだと強く肝に銘じ、今までの生活スタイルを変えて新しい日常を受け入れつつ、コロナウイルスと向き合って生きていくことになるかと思います。

「エジンバラの黒歴史」

17世紀スコットランド王国の首都エジンバラでは貴族たちは丘の上に住み、丘の下にはスラム街で貧民層が住んでいました。そうした下町はクローズと呼ばれる小道（リアルキングスクローズ）がたくさんあり、じめじめとした薄暗い場所で2万人の市民が暮らしていたと言われています。

その当時、ゴミや排泄物は、窓から外へ投げ捨てられていました。上の方に住む上流階級のゴミが下層へ流れ込み、不衛生極まりない場所にペストが発生します。ペストは治療薬がない病で、感染すると皮膚が黒紫色に変化することから黒死病とも呼ばれていました。感染すると当時の生存率は２％だったそうです。この病は瘴気（しょうき）が運んでくると言われ不気味な格好をしたペスト医師（写真①）が暗躍します。ハーブやお香をたいた黒いマントをまとい、カラスのように顔の前にハーブを詰め込んだとがったマスクをつけていました。この医師にみてもらうことは死への宣告だったので死神と呼ばれていたそうです。人口過密なうえに、不治の病であるペストが大流行した下町は4万人いた住民が6,000人にまで減少してしまいました。政府がとった政策はロックダウン、完全に街を丸ごと埋め立ててしまおうと計画したのです。おりしも人口増加に伴い市街化調整の時期だったこともあり、感染者が逃げ出すことを恐れ、家に閉じ込めてそのまま生き埋めにしたのです。

①ペスト医師

1811年埋め立てた街の上に新しい市庁舎（写真②）がたてられました。この地下に街があったという話は、都市伝説と言われて170年もの間になんとすっかり忘れられていたのです。1980年代に考古学者が発掘を行って、改めて本当にあった話だったと世に知れ渡ったのです。今では、地下にあった場所が博物館になり、小道をめぐるツアーもあります。

②エジンバラ市庁舎

さてコロナウイルスの世界的流行により、6月に予定していたイングランド旅行は中止。もとより観光目的で国を出ることも相手の国に入ることもできなくなりました。実は、私はイギリスは日本人と似ていて、清潔で穏やかで、紳士的な国なので、ここまで感染が広がるのが意外な感じがしました。

イギリスは、かねてより感染症対策は万全だと豪語しておりました。ところがふたを開けてみると、人口過密のロンドンで急増した発生したコロナウイルス患者に対応する検査所は少人数の小さな8か所しかありませんでした。隠れた陽性患者による郡部の介護施設の老人たちに感染が広がります。人手不足により介護従事者が掛け持ちをしている事例が多くあったためです。

さらに都市封鎖が遅れます。近郊で行われた大規模なチェルトナム競馬も開催。加えて医療防護服などを病院に集中させたせいでほかの施設では全く足りていない状況が発生しました。

6月6日現在死者はアメリカに次いで2番目に多い4万人を超えています。しかしピークは越えて5月中旬から段階的経済活動を緩和し始めました。6月8日からは入国者は2週間に自己隔離が義務付けられました。どんな感染症も終わらなかったことはないと歴史学者も言っています。

大好きな国へ旅行できる日が来ることを祈って…

イギリスの画家　J.M.W.ターナー
《旧ウェルシュ橋、シュロップシャー州シュルーズベリー》
1794年　鉛筆、水彩・紙
マンチェスター大学ウィットワース美術館所蔵

# 日々是好日

## 「武豊への憧れ、師崎水道を航く大型タンカー」

中日新聞朝刊に『日本の島ガイド』の新版本の紹介が大きく取りあげられていた。その記事中には篠島の航空写真があった。長年の疑問がさく裂した。

小さい頃、二階に間借りしていた窓から、左手には佐久島、目の前には日間賀島、築見島（つくみじま）、中手島、小磯島、外に出ると篠島、野島、松島が見えた。

友人にヒヒの放し飼いの見物に誘われ、観光船で無人島の築見島へ。でかいボス（アヌビスヒヒ）の出迎えに超ビビった。が、なぜか同時に思ったのが、ヒヒが座っていた岩もまわりの岩も『師崎の崖の岩とは全く違うぞ？…』小学生の時である。

【写真】師崎港からの築見島と師崎水道。右下は、当時の中日ニュース映像より、闊歩するヒヒ

今回調べたら、築見島、篠島はなんと花崗岩だという。どおりで見慣れた師崎の崖の岩（堆積岩、日間賀島も）と違うわけで、こんな近距離なのに地質が全く違っていることに驚いた。

その築見島との間の海を、大きなタンカーが航くことがしょっちゅうあった。武豊の港へ航くという。そして、その通っているところは『水道』だということを聞いた。水が出るわけでもないのに？と思った。船の向かう先の武豊はどんな良い所だろうと強い憧れを抱いたのをとてもよく覚えている。

その師崎水道、漁師さんに水深を聞いたらなんと40ｍもあるという。文献には舟形の海釜（かいふ）とある。ということは、もしも師崎水道の海の底に立ったとしたら、師崎側は堆積岩（師崎層群）の断崖が、それとすぐ反対の築見島側を見上げると花崗岩（領家）の絶壁がそびえている不思議な光景だろうと妄想。私はカナヅチ、怖くて背中が寒い。

古地理図を見ると、10万年くらい前三河湾が陸地だった頃、なんと境川が遠州灘に注いでいて、その流れと師崎水道が重なるように思える。師崎水道はきっと当時の川底に違いない、とも妄想。

現在、憧れだった武豊に住んでいる。大晦日に汽笛の音が聞こえてくると、師崎水道を通ってきた船なんだ、武豊に住んで良かった、としみじみ思う。今も年の初めの思いがずーっと続いている。

伊藤　明徳

### 応募

日々の生活の中でチョットしたこんな事・あんな事・心和む事、面白いエピソード等この欄へどしどし応募してください。
（原稿用紙2枚程度）

応募先：あかい新聞 武豊店（郵送またはFAXにて）
住　所：知多郡武豊町字金下37番地
ＴＥＬ：0569-72-0356
ＦＡＸ：0569-72-6002

## 遊んだれ

私の幼稚園も6月から再開したよ。妹と仲良く通い始めたよ。お友達もみんな元気でよかったよ。給食も始まって、おかわりもしたよ。4回目のおかわりをしたら、先生がもうお腹いっぱいだよと言って、4回目のおかわりは出来なかったわ。あはははっ。明日もおかわりしようっと。私、食べることが大好きなの。食いしん坊なの。美味しいものは大好きなの。ケーキ、クッキー、くだもの、ジュースとバナナ…。たくさんありすぎマ…。おばあちゃんは、たくさん食べマ大きくなりなさい!!って、言ったわ。美味しいものをたくさん食べマ、たくさん運動をしようっと！

今日は、みんなを誘ってマトランプをしたよ。私も成長しまいる証。少しだけ悪知恵を使ったけれど、相手の方がうわマだったわ。悪知恵なんマ使うもんじゃないって思ったわ。そしマ、おじいちゃんと、カードゲームのUNOで遊んだわ。おじいちゃんはUNOを知らなかったから、私が遊び方を教えマあげたわ。UNOを知らないって言ったのに、おじいちゃんが勝っマしまうという、私には全く理解できない結果だわ。本当は知っマいるんじゃないかなあ？そしマ、私は妹にも負けるという、ありさま。次は私が勝たせマいただくわ（笑）。風船でも遊んだわ。私、風船も大好きなの。あとは外で走り回ること。鬼ごっこ。かくれんぼ。でもねぇー。必ず、ルール違反する人がいるんだよね。2階に隠れマいたり、トイレにいたりとね。探す私の方が大変だよ。注意しマも聞かないんだよ。まあ、これはこれで私の方が頭を使えばいいんだけどね。楽しきゃあ、いいかっ！

夜は久しぶりに外食。お子様ハンバーグ定食をご馳走しマもらったわ。思いっきり遊んだからお腹もペコペコ。おじいちゃんのふろふき大根も食べちゃった（笑）。また、食べに行こうね。今日も楽しい一日だったわ！（K）

## 若竹俳壇

作品募集　毎月十日までに葉書で発行所へ

紫陽花の花まだ白きまま活ける　吉田ひろし
河鹿鳴く森の雫の降るごとく　加藤　久子
女優の死大きく報じ余寒なお　長坂みつゑ
余り苗四隅に残し走り梅雨　蟹江　永了
田水張る名もなき郷の逆さ富士　池田ユタカ
明易しもうひと眠りしてやろう　谷川と志江
学び舎に子らの歓声新樹光　関　里美
ゆうらりと揺れて新樹の光りけり　細井かね子
つばめの子体すべてが口となる　塚本　千鶴
燕来るコロナ禍もなく忙しげ　多田　昭子
引き潮に取り残されて迷うエイ　山下みどり
朝顔の双葉合掌地の神に　竹内三千彦
アザミ咲く土手に生れる蝶一羽　平野　紀江
凛として女王気取りのアマリリス　磯村美耶子
大夕焼け空港島をつゝみけり　村井みさを
私の責任首相の文語逃げ水か　中尾　節也
コロナより怖いものなき梅雨晴間　古川三恵子
釣り魚二尾を煮付けて豆ごはん　久田　笙子
夏めくや句会の友と三月ぶり　杉江　タエ
捨てられず火鉢利用の花菖蒲　林　京子
かきつばた葉先に力秘めてをり　江端　久恵
五月尽アベノマスクがやっと来た　浦崎ひとみ
薫風や追いし追われし鬼ごっこ　中村　照代
春最中心優しき岡江さん　中山　洋子
老鶯に慰められて野良仕事　竹内　一穂
甲子園夏の球児の夢悲し　清水ドラ吉
水やりも日課となりてカーネーション　山中　博子
水玉の手作りマスク日課終ゆ　竹内　佳香
屋敷畑古夏帽子風に舞う　村井　範子
父の日の庭に肉焼く男ども　竹内　艶子
コロナなど知らぬぞんぜず七変化　日比　道生
天守閣より見下ろせる青田かな　吉田ひろし
吊り橋を揺らす青空若葉風　田上　義則
梅檀の若葉の戦ぎ雀来る　坂　靖久
テレワーク使ひこなせる新社員　山下　悠児
若葉風一升餅の男の子　槇野　侃
屋敷畑親子二代の鯉幟　岩橋　久美
只管に閉ぢ籠りゐる日永かな　山下　敏子
オホーツクの風存分に鯉幟　山本なづな
待ち望む良い事あるかちょうに聞く　中村　洋子

## あかい新聞

貝がらなどを使って、海をイメージしたボックスを作ります。一個　百八十円

▼工作「にょきにょき貯金箱」　内容　お金を入れると、少しずつ飾りが出てくる、貯金箱を作ります。一個　百五十円

▼工作「ちょきん箱」　内容　板を組み合わせて、ちょきん箱を作ります。一個　二百四十円　限定数あり

▼工作「昆虫をつくろう」　内容　コルクシートを使って、好きな昆虫を作りましょう。一個　百八十円

▼工作「ふうりん」・二十一日（火）～三十一日（金）　内容　青竹に絵を描いて、ふうりんを作ります。一個　三百円

**◎ギャラリーCera（常滑市観光プラザ内）**

▼おうち時間を楽しむ器・三日（金）～二十日（月）　午前九時～午後五時半　無料

▼静仙窯　展・二十四日（金・祝）～八月三日（月）　午前九時～午後五時半　無料

**◎小ギャラリーとこなめ（常滑市陶磁器会館内）**

▼笑福猫舎・二日（木）～二十八日（火）　午前九時～午後五時　無料

**◎小ギャラリーとこなめ（常滑市陶磁器会館内）**

▼会館マルシェ・二日（木）～二十八日（火）　午前九時～午後五時　無料

**◎常滑屋**

▼「初夏を装う大人服」　撫子座・～五日（日）　天然繊の優しさ、心地よい着心地に包まれて、ウキウキする喜びがあなたの毎日を素敵にする大人服

▼「自然の色 夏の服」　天然色手染工房 はちはち・七日（火）～十二日（日）　自然の恵みをいただいて藍染・草木染で染めた上質な天然素材の創作服、知多木綿やリネンなどの素材を心を込めて手染め「はちはち」がお届けします

▼「夏のサマサマ」・十五日（水）～二十六日（日）　コロナ皆様大変でしたね。この度は天然素材のサマサマのお洋服で、元気をだして夏をノリキッテ下さい。お待ちしています!!

**◎方円館**

▼籐工芸 清水洋子展・～八日（水）

▼伊藤公洋 食の器展・十日（金）～二十二日（水）

▼片山白山 陶展・二十四日（金・祝）～八月五日（水）

**◎武豊町立図書館**

▼写真展（武豊写友会）・十一日（土）まで

▼七夕イベント☆天までとどけ　わたしのねがい☆・七日（火）までお助けマン参上！特集　読書感想文おすすめ本　八月二十七日（木）まで

「調べる学習　初めてセット」貸出　八月十六日（日）まで

**◎武豊町中央公民館**

▼パソコン広場・二、九、十六、二十三、三十日各（木）午後一時半～同四時半　問合せ　鈴木☎090-8422-4251

▼武豊自然観察会　ジャブジャブと新川の生きものすくい・五日（日）　午前九時半から　集合場所　市原農村広場の東駐車場　問い合わせ　知多自然観察会☎73-3518（畠）　申込み不要　小雨決行　小学生以下は保護者同伴

▼夏野菜のいろいろを知ろう・十九日（日）　午後一時～同三時　講師　野菜ソムリエ　佐藤倫子さん　定員　十二名（申込み順）　参加費　一人　千三百円（材料費込み）

**◎武豊町民会館 ゆめたろうプラザ**

**◎長尾児童館**

**◎くすのき児童館**

**◎おおあし児童館**

**◎富貴児童館**

※全児童館イベント中止

**◎武豊町総合体育館**

**◎半田空の科学館**

▼プラネタリウム　新番組スタート　子供向け番組『クレヨンしんちゃん　星空と学校の七不思議だゾ！』新米教師・星子に天体観測に誘われたしんのすけたち。夜の学校に行くと不思議な現象が…・十八日（土）スタート　観覧料　三歳～中学生　二百円　高校生以上　五百円

※投影スケジュールはホームページをご確認ください　問合わせ　半田空の科学館☎23-7175

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、各施設でイベントが中止、延期、開館時間の短縮となっています。事前に各施設にお問い合わせ下さい

## わが家のニューフェイス

立木美羽(3才)　羽奈(5才)　武豊町

写真・文　立木　飛鳥

はじめまして。はなとみうです。

最近はパパと一緒に釣り番組をみたりまだ不安な時もある妹だけど、そんな妹の手をつないで仲よく2人で楽んでます。これから夏。たくさん仲よく遊ぼうね。

育園に通いはじめました。

みう。4月からは、2人一緒に保

そんな姉を一生けん命追いかける

海に行くのが大好きなはな。

## 愛とMy Family

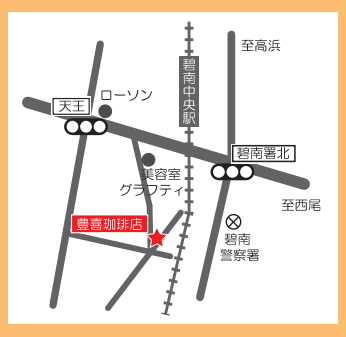
猪股杏音(1才1ヶ月)　柚音(3才7ヶ月)　常滑市

写真・文　猪股　祐介

こんにちは、猪股杏音です。私には年少のお姉ちゃんがいます。今は、ママにおんぶしてもらって、幼稚園の送り迎えをしていますが、お姉ちゃんと手を繋いで歩いて幼稚園に行くのが私の夢です。なので、お姉ちゃんが幼稚園に行っている間に、こっそりと歩く練習をしています。早く歩けるようになってお姉ちゃんをびっくりさせたいです。

外出自粛中、自由に行動できる日を思いつつ、ただひたすらに制作しました。
待ちわびた夏に、草花が暑い日差しの中で咲き、虫たちが元気に鳴く。そんな気持ちが、少し分かった気がします。
今回も、Toyokiでお待ちしております

Café Toyoki 豊喜珈琲店
〒447-0855　碧南市天王町77-84
TEL 0566-93-1202




きっと夢中になれる！
自分のペースで楽しく働ける
場所がココにあります！
募集中！
アルバイト・パート
地域のご家庭・お店・会社に新聞を届ける仕事です。
自分のペースで黙々と働けるので、精神的にも楽な仕事です。
◎ 月　　給：30,000円～50,000円（朝刊配達員 配達部数による）
◎ 勤務時間：AM2:30～AM5:00
◎ 所要時間：上記時間でご希望の1.5時間程度
◎ 勤務日数：週2日～OK
※詳細は担当 赤井まで
お気軽にお問合せください
中日新聞 あかい新聞店
武豊 0569(72)0356
常滑 0569(35)2861

## キャッシュカードを すり替えて だまし取る手口に注意!!

**登場人物①　偽警察官からの電話**

「詐欺グループを捕まえたら、持っていたリストにあなたの名前があった」
「お金を引き出されるおそれがある」
「すぐに金融庁の職員が行くので、職員の持参した封筒にキャッシュカードと暗証番号を書いた紙を入れて厳重に保管してください」

**登場人物②　ニセ金融庁職員が訪問**

被害者宅を訪問してきたニセ職員（犯人）が持参した封筒にカードと紙を入れると…

「封印するので印鑑を用意して欲しい」

被害者が印鑑を取りに行くと…
ニセ職員（犯人）が、被害者に気づかれないように

別の封筒にすり替えて、だまし取る

### 被害を防ぐためのポイント

相手が誰であっても、暗証番号は…

**教えない!!　書かない!!　渡さない!!**

電話で、「キャッシュカード」、「暗証番号」の話が出た時は、必ず一旦電話を切り、相手の電話番号を調べて家族等に相談しましょう！

犯行を目撃したときはすぐに１１０番してください。その他、犯行に関する情報は最寄りの警察署にご連絡ください。常滑警察署　0569-35-0110